

○指導計画

◆学 年 第3学年

◆主題名 自分で考えて (A 節度, 節制)

◆資料名 どんどんばしのできごと(出典:「生きる力3」日本文教出版)

◆ねらい 友達に誘われるままに興味本位で行動してしまい、後悔する「ぼく」の心情に共感させることを通して、周りに流されず自分自身で考えて節度ある生活をするための大切さを理解させ、自分の置かれた状況について思慮深く考えながら自らを節制し、程よい生活をしていこうとする道徳的判断力を育てる。

◆学習指導過程

学習活動	主な発問と児童の心の動き	支援○ 評価★
1 導入 (5分)		
○「よく考えて行動する」とはどういうことかについて話し合う。	<p>「よく考えて行動する」とはどういうことだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんに言われる前に宿題をすること。 ・急いでいるけど廊下を走らないように気をつけること。 	<p>○よく考えて行動したことがある人に挙手させて発言させる。</p> <p>○児童一人一人に課題意識をもたせる。</p>
2 展開 (30分)		
○資料「どんどんばしのできごと」を読んで話し合う。	<p>「ぼく」は、なぜ傘を入れることにしたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流れが速くておもしろそうだ。 ・断ると嫌われるかもしれない。 ・勇気がないって言われたくない。 <p>ボロボロになった傘を黙ってじっと見ていた「ぼく」は、どんなことを思っていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傘を入れなければよかった。 ・お母さんに怒られる。 ・断われなかったことが悔しい。 ・いけないと分かっていたのに…。 ・よく考えて行動すればよかった。 	<p>○自分だったらどうするか問い、主人公の迷いを共感させ、自分自身の経験と関係づけさせる。</p> <p>○ねらいに迫るため、ペアで意見を交流してノートに自分の考えを書かせる。</p> <p>○やっちはいけないとわかっているけどできない自分自身を見つめ、交流することで誰にでも弱さがあることに気づかせる。</p>
○自分自身の生活を振り返り交流する。	<p>「よく考えて行動する」とはどういうことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後先のことを考えて行動する。 ・周りに流されないように断わる。 <p>よく考えて行動してよかったことはありますか。また、その時の気持ちはどうでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食器を割らないように一枚ずつ片づけたので割らずに済んだ。 ・ゴミ袋がなかったのをそのままにせず新しいゴミ袋をかけておいた。 ・遊んでいて5時になったのにもう少し遊ぼうよと誘われたけれど断って家に帰ったからお母さんに怒られなかった。 	<p>○友達の記事を聞いて自分自身にもそのような経験があったことに気づかせる。</p> <p>○普段、何気なく生活していて気づくことができなかった道徳的価値に気づかせ、よく考えて行動することのよさを、クラスで共有する。</p>
3 終末 (10分)		
○本時の振り返りをする。	<p>今日の学習で考えたことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も「ぼく」と同じように周囲に流されやすいから、よく考えて行動しようと思った。 	<p>★自分自身で考えて節度ある生活をするための大切さを理解し、何が良いのかよく考えて行動しようとしているか。(ノート・発言)</p>

問題解決的な問いを提示する。

問題解決的な問いとして、導入の問いをもう一度考えさせる。

道徳的価値と生活をつなげる。

振り返りに書く活動を位置付けている。